



MACS-SG6
*Interdisciplinary
Science Academy*

太田洋輝

SACRA特定助教

参加教員と日程

石塚裕大 数学・数理解析専攻、数論 代数幾何学

太田洋輝 物理学・宇宙物理学専攻、統計物理学 数理生物学

小林俊介 数学・数理解析専攻、応用数学 力学系

高瀬悠太 生物科学専攻、動物発生学

基本的に隔週水曜 5 限 + α

SGの目的

参加者が

本の輪読会を企画する

セミナーや集中講義を企画する

ジャーナルクラブを企画する

.....を企画する

予算(~100万円)

```
graph LR; A[予算(~100万円)] --> B[本の輪読会を企画する]; A --> C[セミナーや集中講義を企画する]; A --> D[ジャーナルクラブを企画する]; A --> E[.....を企画する];
```

The diagram illustrates the budget allocation for SG activities. A central box labeled '予算(~100万円)' (Budget ~100 million yen) has four arrows pointing to the left, each connecting to a specific activity: '本の輪読会を企画する' (Organizing a book reading circle), 'セミナーや集中講義を企画する' (Organizing seminars and intensive lectures), 'ジャーナルクラブを企画する' (Organizing a journal club), and '.....を企画する' (Organizing).

“SGを企画する”SG

僕の経験

- 2017年SG 細胞内化学反応の数理モデリング → [Tanaka, Ishitsuka, Ohta, et al, arXiv:1912.10641 reviewed in Plos. Comp. Biol.](#)
- 2018年SG 自然科学へのゲーム理論的アプローチ → Ohta, Tajima, in preparation
- 2019年SG 自然科学の対象としての経済への数理的アプローチ

気づいたこと:

もしかして企画者が一番、勉強になったり研究につなげる機会を得るかも

フィットするかもしれない方

- 京大理学部で自分で0から学術企画をしてみたい
- 普段会うことがなさそうな多様な価値観を持った京大理学部周辺にいる人と気軽に意見交換したい
- ちょっと資金を使いたい(おそらく10万円～20万円くらい)

注: 来ても5人くらいを想定